

28	都市整備局	物流対策の推進
事業概要	<p>東京都は、国際競争力の強化、暮らし・環境の向上に向けて、首都圏を見据えて物流の効率化を推進するため、平成18年2月に、「総合物流ビジョン」を策定した。</p> <p>このビジョンは、今後の東京都における物流対策の基本的な考え方をまとめたものである。</p> <p>ビジョンの実現に向けて、全庁的な連携のもと、物流基盤の整備、効率的な物流を支える仕組みづくりなど、ハード・ソフト両面にわたる総合的な対策に取り組んでいく。</p>	
これまでの経過	<p>国際競争の激化、ライフスタイルの多様化、地球温暖化への対応など、物流を取り巻く環境が大きく変化するなか、こうした状況に的確に対応し、首都圏を見据えた物流効率化を推進するため、「総合物流ビジョン」を策定することとした。</p> <p>関係8局及び警視庁が連携して検討し、平成17年10月に「総合物流ビジョン(案)」を公表し、都民・事業者等からの意見を募集し、平成18年2月に「総合物流ビジョン」を策定した。</p>	
現在の進行状況	<p>総合物流ビジョンに示した取組のいくつかについては、「10年後の東京への実行プログラム2008」の「目標2 施策8：空港・港湾機能の拡充に合わせたネットワーク機能の強化」として位置付けられた。これらの取組を含めて、物流効率化施策の実行や具体化の検討を行った。</p> <p><物流インフラの機能向上></p> <p>橋梁の耐荷力不足などによる大型貨物車が通行できないボトルネック箇所の解消や、東京港外貿コンテナふ頭の機能強化などを図った。</p> <p><物流の効率化></p> <p>3環状道路等の幹線道路の整備状況を勘案した大型貨物車走行ルート of 適正化方策について検討した。また、平成20年6月に地区物流の改善を促進する「東京における地区物流効率化認定制度」を創設し、7月より運用を開始するとともに、説明会の開催等、制度の普及を図った。</p>	
今後の見通し	<p>既に取り組んでいる物流効率化施策については、引き続き実施していく。</p> <p>新たな取組についても、全庁的な連携のもと検討を行っていく。</p>	
問い合わせ先	都市整備局 都市基盤部 交通企画課	電話 03-5388-3283